
ネットワークカメラ用録画・配信サーバ

ポータブルムービープレイヤー(PMP)
ユーザーズガイド

はじめに

この説明書は、ネットワークカメラ用録画・配信サーバ「ネカ録」の「ポータブルムービープレイヤー」の概要、機能、および各画面について説明しています。

■ 本書の構成

第 1 章:ポータブルムービープレイヤーの概要

ポータブルムービープレイヤーの概要について説明します。

第 2 章:インストールとアンインストール

ポータブルムービープレイヤーのインストールとアンインストールについて説明します。

第 3 章:基本的な操作について

ポータブルムービープレイヤーの基本的な操作について説明します。

第 4 章:ポータブルムービープレイヤーの機能概要

ポータブルムービープレイヤーの機能概要について説明します。

第 5 章:各画面ごとの説明

ポータブルムービープレイヤーの各画面について説明します。

第 6 章:エラーメッセージ

ポータブルムービープレイヤーのエラーメッセージについて説明します。

第 7 章:諸元と制限事項

ポータブルムービープレイヤーの諸元と制限事項について説明します。

記号の説明:



:注意事項を記載しています。

登録商標、商標

本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

なお、本表示および本文中の各社の登録商標または商標は、正式な表示を省略しています。

目次

1. ポータブルムービープレイヤーの概要.....	1
1.1 ポータブルムービープレイヤーとは.....	1
1.2 ソフトウェア構成.....	2
1.3 ハードウェア構成.....	2
2. インストールとアンインストール.....	3
2.1 インストール.....	3
2.2 アンインストール.....	5
2.3 必要プログラムインストール.....	6
2.3.1 Visual C++パッケージ.....	6
3. 基本的な操作について.....	7
3.1 ポータブルムービープレイヤーの起動・終了.....	7
(1) 単独での起動.....	7
(2) ネカ録ビューア／スーパーマルチビューアからの起動.....	8
(3) ネカ録画像集積ソフトウェアからの起動.....	9
(4) ファイルの関連付けによる起動.....	9
(5) 終了.....	10
3.2 映像の再生開始.....	11
4. ポータブルムービープレイヤーの機能概要.....	12
4.1 ポータブルムービープレイヤーの機能一覧.....	12
4.2 メニュー一覧.....	13
(1) メイン画面－メニューバーメニュー.....	13
(2) メイン画面－右クリックメニュー.....	14
(3) サムネイル画面－右クリックメニュー.....	15
5. 各画面ごとの説明.....	16
5.1 メイン画面.....	16
(1) 画面の説明.....	16
(2) 表示サイズ変更.....	19
(3) 画像の拡大表示.....	19
5.2 サムネイル画面.....	20
5.3 再抽出画面.....	22
5.4 マスク設定画面.....	23
5.5 画像印刷画面.....	24
5.6 画像保存画面.....	25
5.7 AVI 形式保存画面.....	26
5.8 トリミング画面.....	28
5.9 バージョン情報画面.....	29
6. エラーメッセージ.....	30
6.1 エラーメッセージ表示.....	30
6.2 エラーメッセージ一覧.....	31
7. 諸元と制限事項.....	32
7.1 諸元.....	32
7.2 制限事項.....	32

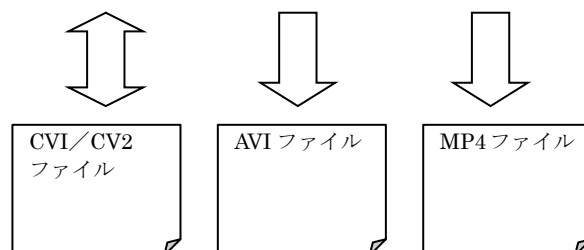
1. ポータブルムービープレイヤーの概要

本章では、ポータブルムービープレイヤーの概要について説明します。
なお、本書では、ポータブルムービープレイヤーを PMP と記載する場合ことがあります。

1.1 ポータブルムービープレイヤーとは

ポータブルムービープレイヤーは、PC 上で動作するプログラムです。
ポータブルムービープレイヤーの主な機能は、以下の通りです。

- “ネットワークカメラ用録画・配信サーバ「ネカ録」”(以下、ネカ録と記載します)の録画映像を、PC にダウンロードして生成した映像ファイルの再生
- 映像ファイルの AVI ファイル形式及び MP4 ファイル形式への変換保存
- 映像ファイルの画像再抽出



※CVI/ CV2 ファイルとは、映像情報を保持するネカ録の独自形式ファイルです。

1.2 ソフトウェア構成

ポータブルムービープレイヤーの稼動に必要なソフトウェアは、以下の通りです。

対象機能	OS 要件	GPU ドライバ
全般	Windows7 Professional 32bit/64bit	-
	Windows 8.1 Pro 32bit/64bit	
	Windows 10 Pro 32bit/64bit	
H. 265 映像再生	Windows 8.1 Pro 64bit	-
	Windows 10 Pro 64bit	
H. 265 AVI 保存	Windows 8.1 Pro 64bit	Intel Graphics HD (400 以降)
	Windows 10 Pro 64bit	Intel Graphics UHD (610 以降)

1.3 ハードウェア構成

ポータブルムービープレイヤーをインストール可能なハードウェアは、以下の通りです。
(ただし、OS の動作が十分可能なハードウェアが必要)

項目	前提
CPU	Intel Core i3 2GHz 以上推奨
メモリー	1GB 以上
ディスク	初期インストール時に必要な容量は、ポータブルムービープレイヤーをインストールするドライブに、2GB 以上必要。 (※検索画像の一時保存用領域として使用)

接続するディスプレイは、以下の解像度が必要です。

項目	前提
解像度	1024×768 ピクセル以上

2. インストールとアンインストール

本章では、ポータブルムービープレイヤーのインストールとアンインストールについて説明します。なお、ポータブルムービープレイヤーは、ネカ録ビューア／スーパーマルチビューア／ネカ録画像集積ソフトウェアに含まれていますので、いずれかをインストールしている PC に対しては、インストールする必要はありません。

また、ネカ録ビューア／スーパーマルチビューアのエクスポート機能により同梱されている場合は、直接起動可能ですので、インストールは不要です。

2.1 インストール

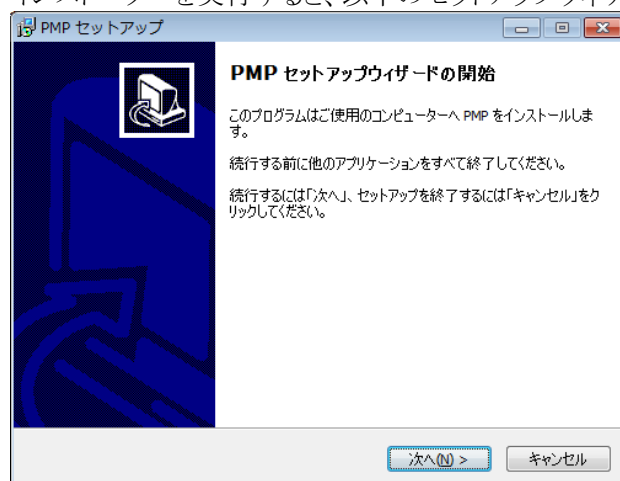
本手順は、Administrator 権限を持つユーザアカウントにて実施してください。古いバージョンがインストールされている場合は、事前に古いバージョンのアンインストールと PC の再起動を実施してください。

ネカ録から「ポータブルムービープレイヤー」をダウンロードしてください。ダウンロード方法は、ネカ録本体添付の「クイックスタートガイド」を参照ください。

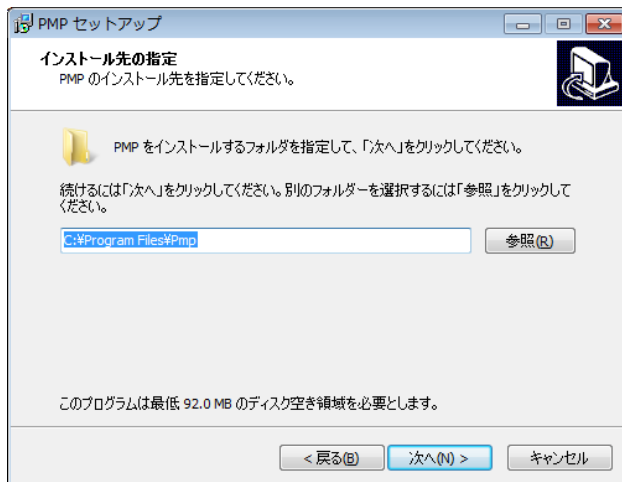
ダウンロードしたファイルを解凍し、解凍フォルダー内のインストーラーを実行してください。実行するインストーラーは、下表の通り、インストール対象 PC の OS によって異なります。

OS		インストーラー
Windows7 Professional	32bit/64bit	setup32.exe
Windows 8.1 Pro	32bit	
Windows 10 Pro	32bit	
Windows 8.1 Pro	64bit	setup64.exe
Windows 10 Pro	64bit	

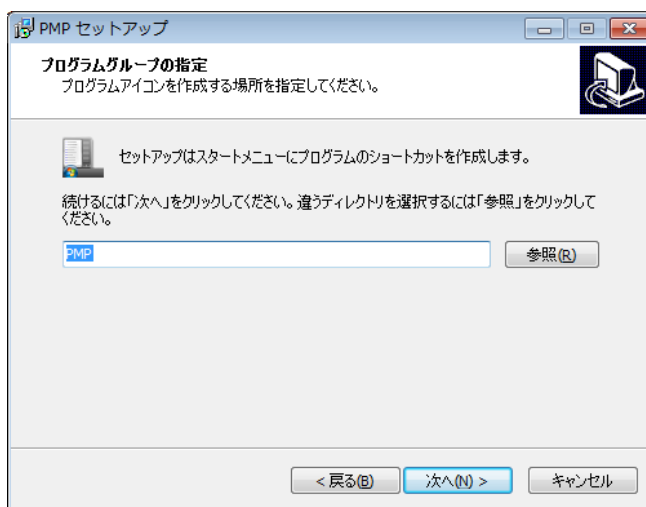
インストーラーを実行すると、以下のセットアップウィザード開始画面が表示されます。



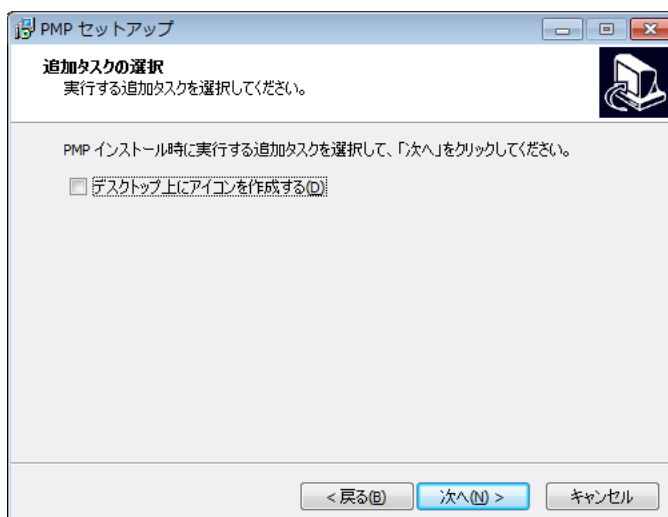
「次へ」ボタンをクリックしてください。



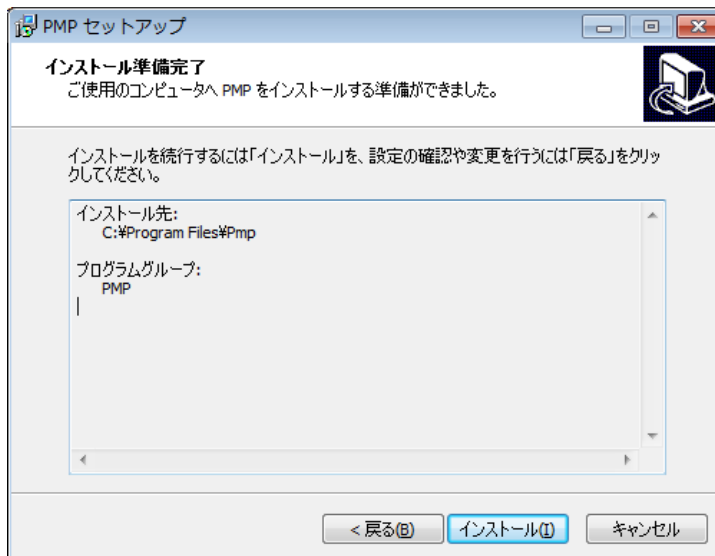
インストール先を確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



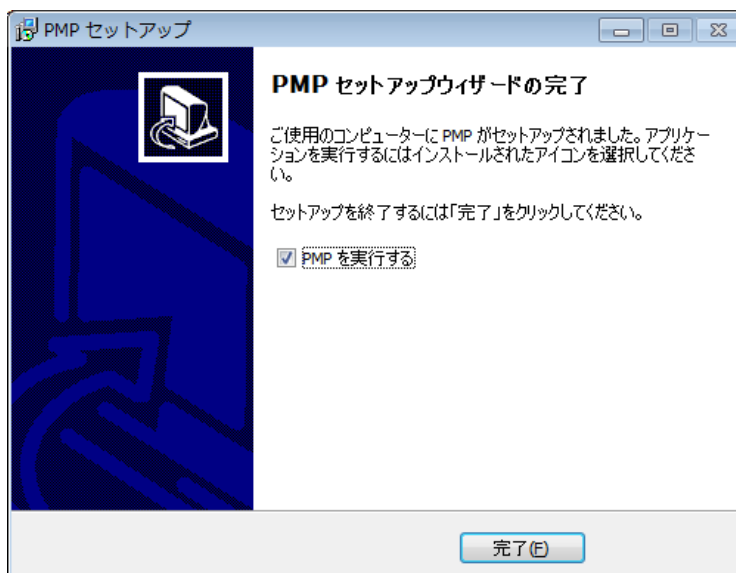
スタートメニューに表示される名称を確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



デスクトップ上にアイコン(ショートカット)を作成する場合にはチェックを入れて、「次へ」ボタンをクリックしてください。



設定内容を確認して問題なければ、「インストール」ボタンをクリックしてください。



インストール終了の画面が出たら、「PMP を実行する」のチェックを外して、「完了」ボタンをクリックしてください。

2.2 アンインストール

アンインストールを行う場合には、コントロールパネルの「プログラムと機能」から「PMP」をアンインストールしてください。



注意事項:

アンインストール後には、必ず PC の再起動を行ってください。

2.3 必要プログラムインストール

2.3.1 Visual C++パッケージ

H. 264/H. 265 圧縮形式の映像を再生する場合は、「Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ」をインストールする必要があります。

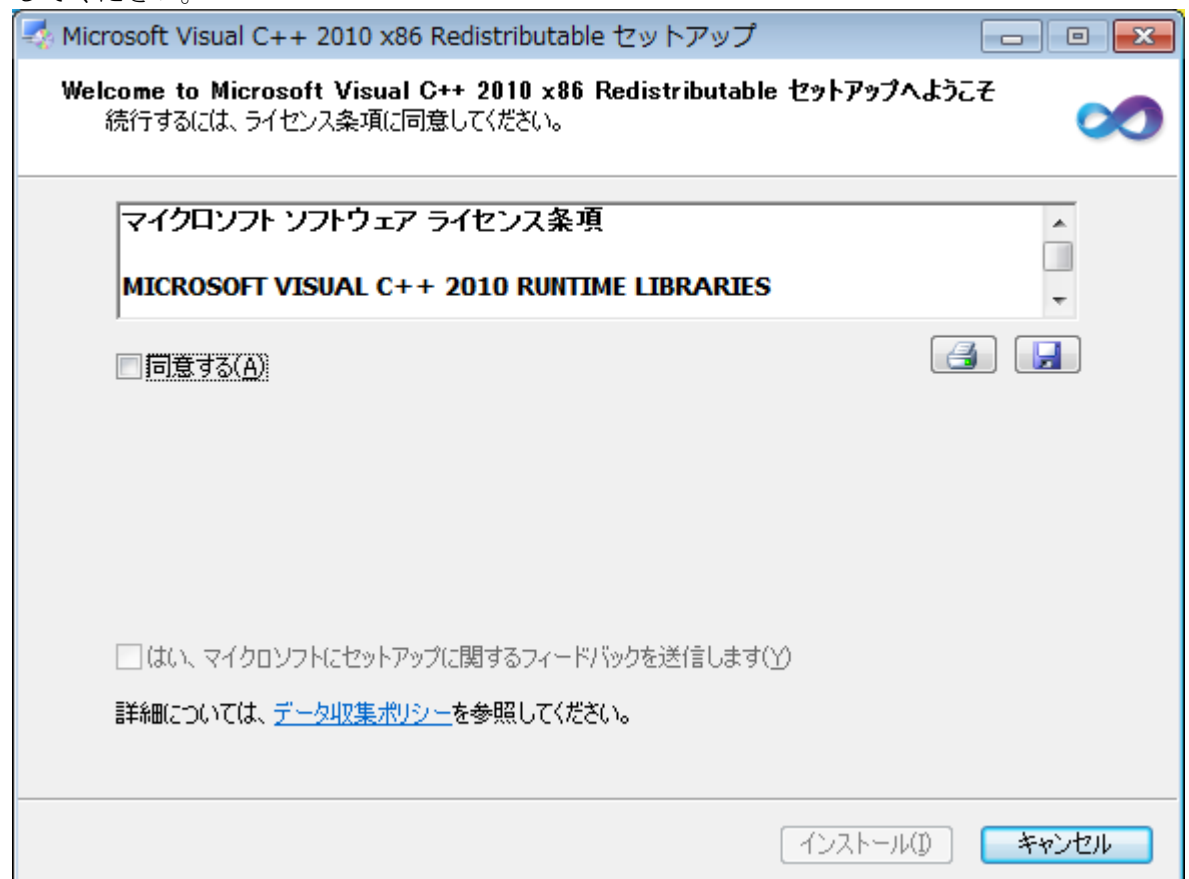
インストールは、以下の手順で行ってください。

- ①本ソフトウェアを起動している場合は、終了させてください。
- ②ネカ録から「Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ」をダウンロードしてください。ダウンロード手順は、ネカ録本体添付の「クイックスタートガイド」を参照してください。
- ③ダウンロードしたファイルを解凍し、解凍フォルダー内の以下のファイルを実行してください。
Windows8.1/10 の場合：「VCRinst.bat」
Windows7 の場合： 「vc_redist_x86.exe」
- ④以下の画面が表示されますので、画面の指示に従いインストールしてください。
- ⑤Windows8.1/10 64bit の場合は、2 種類のセットアップが順に実行されます。
- ⑥Windows8.1/10 の場合は、コマンドプロンプトの画面が表示されます。
インストール終了後に適当なキーを押してください。



注意事項：

Windows のユーザーアカウント制御を有効にしている場合は、変更許可確認画面が表示されることがあります。インストールを継続する場合は、「はい」をクリックしてください。



3. 基本的な操作について

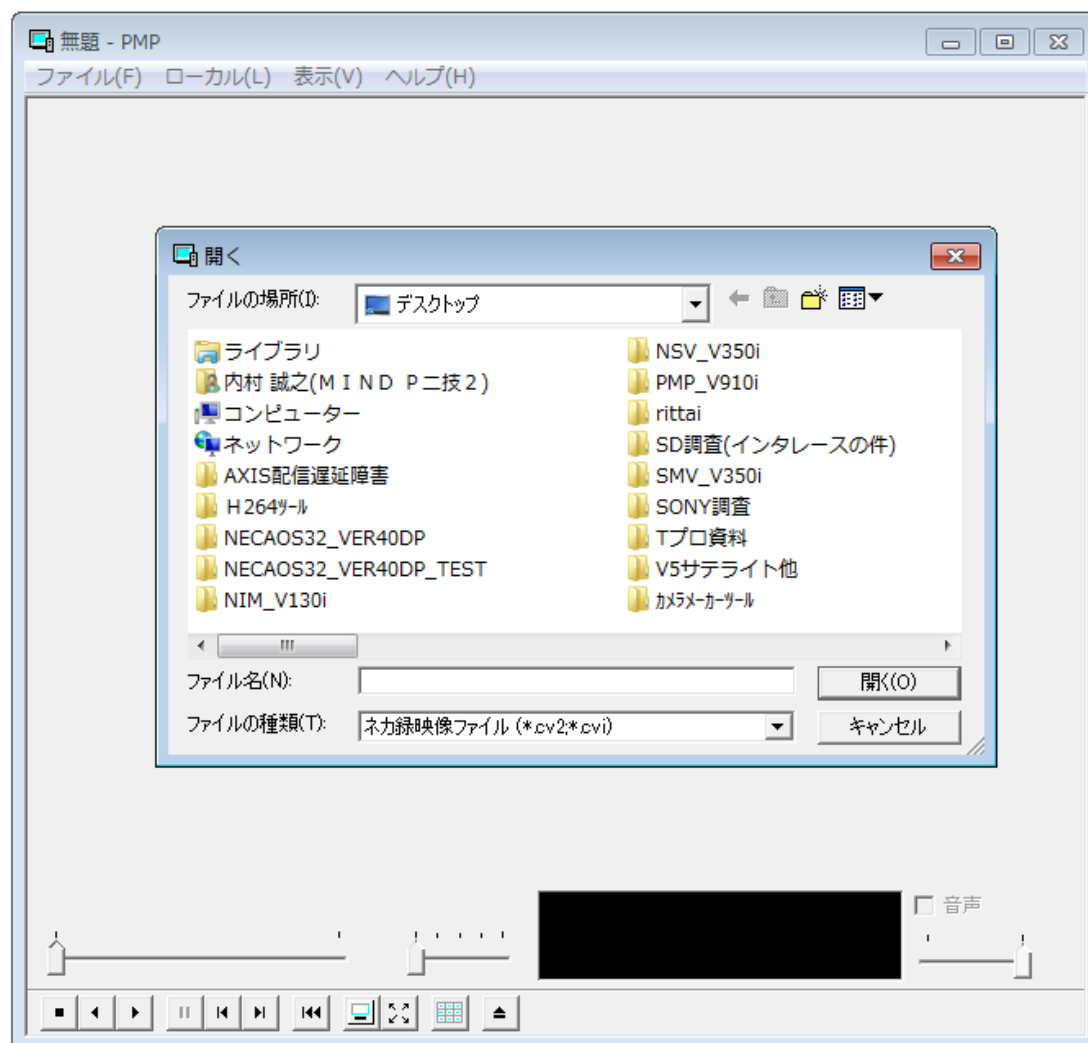
本章では、ポータブルムービープレイヤーの基本的な操作について説明します。

3.1 ポータブルムービープレイヤーの起動・終了

(1) 単独での起動

ポータブルムービープレイヤーを単独でインストールしている場合は、Windows のプログラムメニューの「PMP」-「PMP」を選択して起動してください。スーパーマルチビューア／ネカ録ビューアをインストールしている場合は、インストールフォルダ中の「pmp.exe」を実行してください。また、スーパーマルチビューア／ネカ録ビューアのエクスポート機能により、同梱されている場合は、同梱されている「pmp.exe」を実行してください。

ポータブルムービープレイヤーが起動すると、以下のファイル指定画面が表示されます。

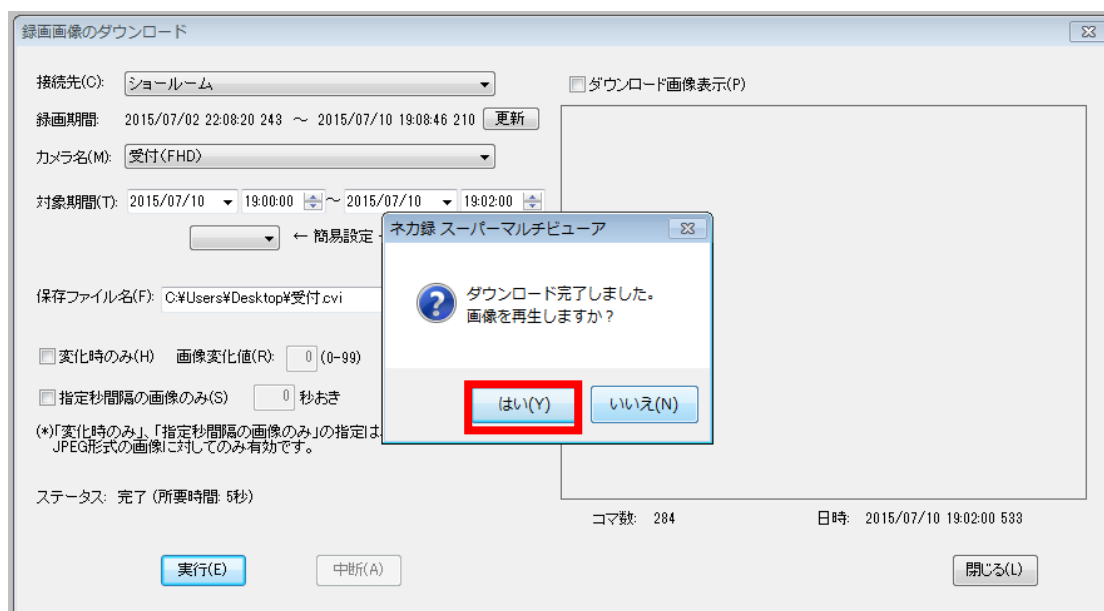


この画面で、再生する CVI／CV2 形式の映像ファイルを指定し、「開く」ボタンをクリックしてください。

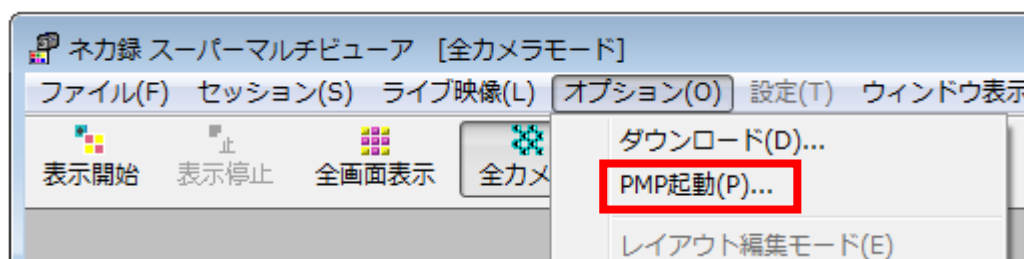
(2) ネカ録ビューア／スーパーマルチビューアからの起動

ネカ録ビューア／スーパーマルチビューアからは、以下の2通りの方法で起動することができます。

- ①ダウンロード終了時に表示されるダウンロード映像再生確認画面で「はい」を選択した場合、ポータブルムービープレイヤーが起動され、ダウンロードした映像ファイルが開かれます。

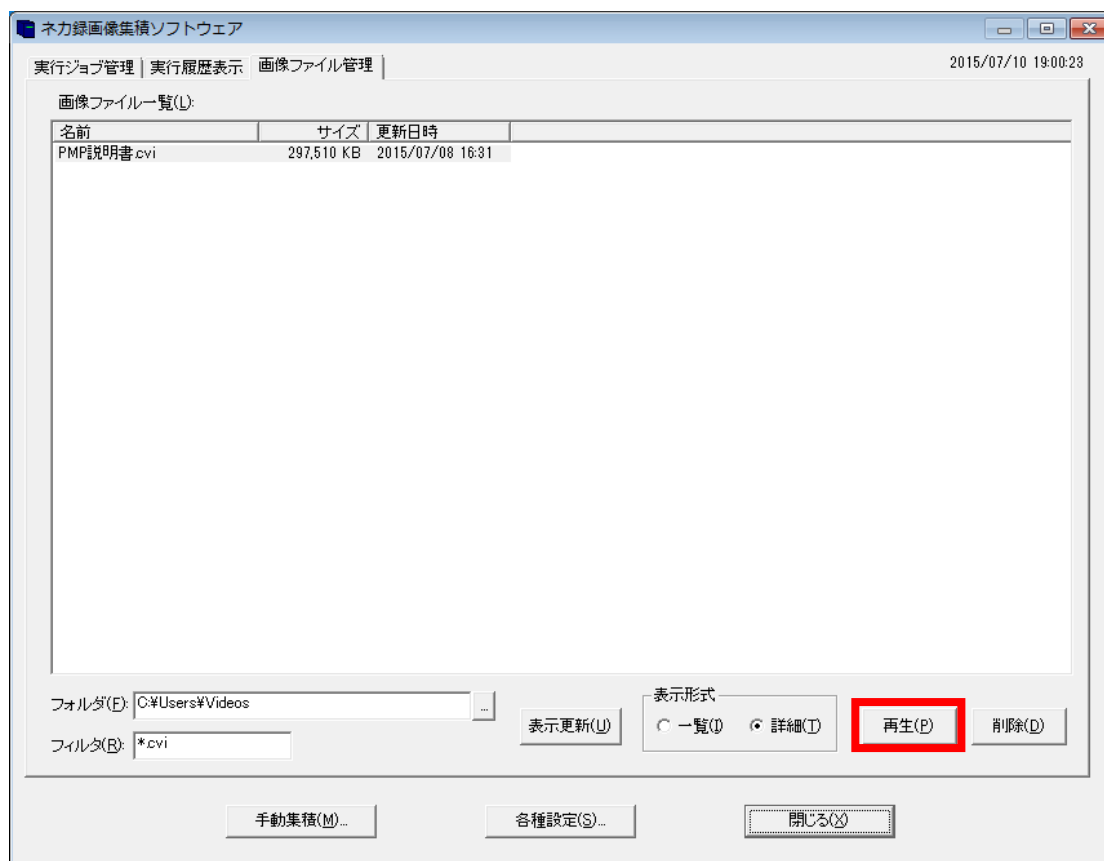


- ②「オプション」－「PMP 起動」メニューを選択すると、ポータブルムービープレイヤーが起動され、ファイル指定画面が表示されますので、CVI／CV2 形式の映像ファイルを指定して「開く」ボタンをクリックしてください。



(3) ネカ録画像集積ソフトウェアからの起動

ネカ録画像集積ソフトウェアの「画像ファイル管理」タブから、CVI 形式の映像ファイルを選択して「再生」ボタンをクリックすることにより、ポータブルムービープレイヤーが起動され、選択した映像ファイルが開かれます。



(4) ファイルの関連付けによる起動

拡張子「CVI／CV2」に対してポータブルムービープレイヤーを関連付け設定した場合、CVI／CV2 形式の映像ファイルのダブルクリック操作で、ポータブルムービープレイヤーが起動し、対象の映像ファイルが開かれます。



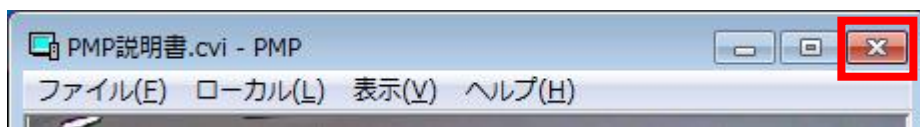
(5) 終了

ポータブルムービープレイヤーは、以下の3通りの方法で終了することができます。

①メニューバーの「ファイル」-「終了」メニューを選択してください。



②ウィンドウ右上端の「閉じる」ボタンをクリックしてください。

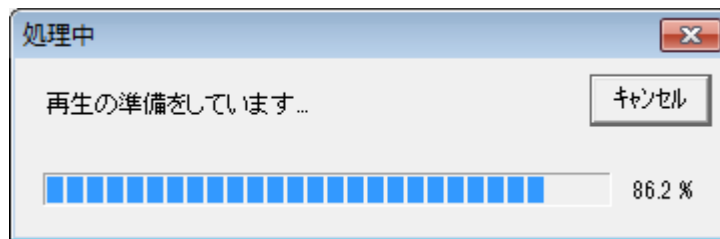


③ウィンドウ右下端の「終了」ボタンをクリックしてください。



3.2 映像の再生開始

CVI 形式の映像ファイルを開く際には、以下の進行状況を示す「処理中」画面が表示されます。ファイルサイズが大きい場合は時間を要することありますが、この画面の表示が消えるまでお待ちください。中断したい場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



「処理中」画面の表示が消え、以下の画面（以降、本画面をメイン画面と記載します）が表示され、映像ファイル中の先頭画像が表示された状態となります。この画面の下部の「再生」ボタンをクリックすると、映像再生が開始されます。



メイン画面の詳細は、「5.1 メイン画面」を参照ください。

4. ポータブルムービープレイヤーの機能概要

本章では、ポータブルムービープレイヤーの機能の概要と、メニューについて説明します。

4.1 ポータブルムービープレイヤーの機能一覧

ポータブルムービープレイヤーには、以下の機能があります。

No	機能一覧	説明
1	映像再生	CVI／CV2 形式の映像ファイルを再生することができます。 以下の操作が可能です。 <ul style="list-style-type: none">● 再生、逆再生、一時停止、停止● 再生／逆再生時の速度設定● 再生位置の表示と変更● コマ送り、コマ戻し● 音声出力● 表示サイズ変更
2	サムネイル表示	映像ファイル中の連続する画像を一覧表示することができます。
3	映像変換	CVI／CV2 形式の映像ファイルを、以下の形式の映像ファイルに変換保存することができます。 <ul style="list-style-type: none">● AVI 形式● MP4 形式 (注)MP4 形式への保存は、圧縮形式が H.264/H.265 形式の映像ファイルに対してのみ可能です。
4	映像絞込み	CVI 形式の映像ファイルに対し、対象コマ範囲もしくは対象変化率を指定して絞り込み、ファイル保存することができます。 (注)本機能は、ファイル形式が CVI 形式で圧縮形式が JPEG 形式の映像ファイルに対してのみ可能です。



注意事項:

ネカ録ビューア／スーパーマルチビューアのエクスポート機能により同梱されている場合は、圧縮形式が H.264/H.265 形式の映像ファイルの再生、及び映像変換機能は使用できません。

4.2 メニュー一覧

(1) メイン画面－メニューバーメニュー

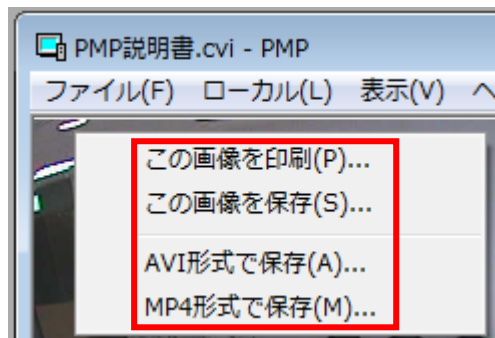
メイン画面のメニューバーに表示されるメニューは以下の通りです。



メニュー名	説明
ファイル (F)	
開く(O)	CVI／CV2 形式の映像ファイルを、ファイル名指定画面で選択して開きます。
保存(A)	表示中の CVI 形式の映像ファイルを指定したファイル名で保存します。
N ファイル名	最近開いた CVI／CV2 形式の映像ファイルが、最大 10 個までメニューとして表示されます。このメニューを選択すると、選択したファイルが開れます。
終了(X)	ポータブルムービープレイヤーを終了します。
ローカル (L)	
再読み込み(P)	表示中の映像ファイルを開き直し、先頭画像を表示します。 再読み込みにより、画像の抽出・削除結果が破棄されることはありません。
再抽出(R)	表示中の JPEG 圧縮形式で CVI 形式の映像ファイルに対し、マスク領域及び変化値を再設定して再抽出します。
表示 (V)	
常に手前に表示(T)	Windows 上で常に最前面に表示する場合に指定します。
複数で起動(M)	ポータブルムービープレイヤーの複数起動可否を指定します。
ヘルプ (H)	
バージョン情報(A)	ポータブルムービープレイヤーのバージョンを表示します。

(2) メイン画面－右クリックメニュー

メイン画面上でのマウス右ボタンクリックで表示されるメニューは以下の通りです。



NO	項目	説明
1	この画像を印刷(P)	表示中の静止画像を印刷します。
2	この画像を保存(S)	表示中の静止画像を JPEG 形式でファイル保存します。
3	AVI 形式で保存(A)	表示中の映像ファイルを AVI 形式に変換してファイル保存します。
4	MP4 形式で保存(M)	表示中の映像ファイルを MP4 形式に変換してファイル保存します。



注意事項:

- 「MP4 形式で保存」を行った場合、変換後の映像内に時刻情報を含れません。時刻情報の表示が必要な場合には、「AVI 形式で保存」の指定をしてください。
- H.264/H.265 形式の映像を、I フレームのみ録画で保存した CVI/CV2 ファイルは、「MP4 形式で保存」としないでください。(実行すると不正な再生速度の映像ファイルが生成されます)
- MP4 ファイル形式で保存できるのは、映像のみであり、音声は保存できません。
- MP4 ファイル形式での保存は、圧縮形式が H.264/H.265 形式の映像のみ可能です。
- ネカ録ビューア／スーパーマルチビューアのエクスポート機能により同梱されている場合は、AVI/MP4 形式での保存はできませんので、「AVI 形式で保存」「MP4 形式で保存」のメニューは表示されません。

(3) サムネイル画面－右クリックメニュー

サムネイル画面上でのマウス右ボタンクリックで表示されるメニューは以下の通りです。



NO	項目	説明
1	この画像を削除(D)	表示中の映像ファイルから、マウス右ボタンクリックを行った位置の画像を削除します。
2	トリミング(T)	表示中の映像ファイルに対し、画像の絞り込み(トリミング)を実施します。絞り込みは、画像のコマ数単位で行います。

このメニューは、ファイル形式が CVI 形式で圧縮形式が JPEG 形式の映像ファイルに対してのみ表示されます。

5. 各画面ごとの説明

5.1 メイン画面

(1) 画面の説明

ポータブルムービープレイヤーを起動すると、以下のメイン画面が表示されます。
この画面で、映像の再生などの基本的な操作を行います。

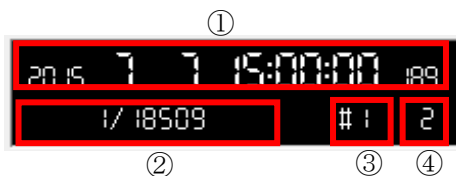


各部分の意味は以下の通りです。

No	項目	意味
①	タイトルバー	開いている映像ファイル名を表示します。 フォーマットは、以下の通りです。 映像ファイル名 - PMP ※「- PMP」は固定で表示されます。
②	メニューバー	メニューを表示する領域です。
③	画像表示領域	映像再生時に画像を表示する領域です。
④	画像情報表示領域	③で表示している画像の情報を表示します。 詳細は、以下で説明します。
⑤	再生操作コントロール群	映像再生操作のコントロール群です。 詳細は、以下で説明します。
⑥	音声	再生時の音声出力有無を指定します。 音声データの無い映像ファイルを開いている場合は、 グレー表示となり、チェックできない状態となります。
⑦	音量調整	音声再生時の音量を表示します。 マウスドラッグ操作でスライダー位置を動かすことにより、 音量を変更することが可能です。
⑧	インターレース解除	表示画像に対するインターレース解除設定状態を表示します。 無表示: インターレース解除設定なし。 Both: インターレース解除設定なし。 Even: 偶数行のみを使用し、インターレース解除 Odd: 奇数行のみを使用し、インターレース解除 本設定は、画面上のマウスクリックで切り替えます。

[映像情報表示領域]

映像情報表示領域は以下の表示項目から構成されます。

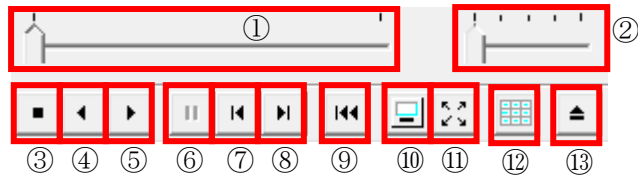


それぞれの表示項目の意味は、以下の通りです。












No	項目	意味
①	表示画像日時	表示画像の日時(年・月・日・時・分・秒・ミリ秒)を表示します。
②	コマ数	表示画像のコマ数を分子に表示し、分母には映像ファイルの総コマ数を表示します。
③	カメラ番号	録画された際のカメラ番号を#記号の後に表示します。 ユニット番号が2以降の場合は、カメラ番号の後ろに括弧つきでユニット番号を表示します。
④	画像変化率	表示画像の画像変化率を表示します。

[再生操作コントロール群]

再生操作コントロール群は以下のスライダー及びボタンで構成されます。



各項目の意味は、以下の通りです。

No	項目	意味
①	再生位置 スライダー	表示中の画像の現在位置を表します。 マウสดラッグ操作でスライダー位置を動かすことにより、再生位置を変更することが可能です。
②	再生速度 スライダー	再生／逆再生時の速度を指定します。 マウสดラッグ操作でスライダー位置を変更することにより、再生速度の調整が可能です。 5段階で左から順に、以下の速度となります。 録画 fps に対し、1 倍, 2 倍, 3 倍, 5 倍, 10 倍の速度で再生。
③	停止 	再生を停止します。
④	逆再生 	時系列の逆方向に再生を行います。 再生速度は、再生速度スライダーの設定に従います。
⑤	再生 	時系列の順方向に再生を行います。 再生速度は、再生速度スライダーの設定に従います。
⑥	一時停止 	再生中の場合、再生を止めて一時停止します。 再生を再開する場合には、再度一時停止ボタンをクリックしてください。
⑦	コマ戻し 	表示中の画像の1コマ前の画像を表示します。 再生／逆再生中は本ボタンをクリックしても、無視されます。
⑧	コマ送り 	表示中の画像の1コマ後の画像を表示します。 再生、または逆再生中に本ボタンをクリックしても、無視されます。
⑨	先頭に戻る 	映像ファイルの先頭画像に戻ります。 JPEG の場合は、一時停止中には、指定できません。
⑩	標準画面 表示 	最大画面表示から標準画面表示に切り替えます。
⑪	最大画面 表示 	標準画面表示から最大画面表示に切り替えます。
⑫	サムネイル 画面表示 	サムネイル画面を表示します。
⑬	終了 	ポータブルムービープレイヤーを終了します。

(2) 表示サイズ変更

メイン画面の表示サイズは、以下の3通りの方法で変更することができます。

- ①タイトルバー右の「最大化／元に戻す」ボタンクリックによる、最大画面表示と元の画面への切り替え
- ②再生操作コントロール群内の「標準画面表示」「最大画面表示」ボタンクリックによる、最大画面表示と元の画面への切り替え
- ③ウィンドウ枠のマウสดラッグによる、任意のサイズへの変更
(但し、縦横とも規定された最小サイズより小さくすることはできません)

メイン画面の表示サイズが変更された場合は、それに従い、画像表示領域のサイズが変更されます。(この際、縦横比は保持して表示されます。)

他の情報表示領域等も、表示場所が変更されることがあります。
(表示内容は変更されません。)

(3) 画像の拡大表示

メイン画面上で、マウスのホイールをスクロールさせると、マウスの位置を中心として、画像を拡大して表示することができます。

拡大表示の倍率は1倍、1.3倍、2倍、3倍、4倍の5段階となります。

また、拡大表示した状態でクリックすると、クリックしたポイントが中心となるように表示画像が移動します。

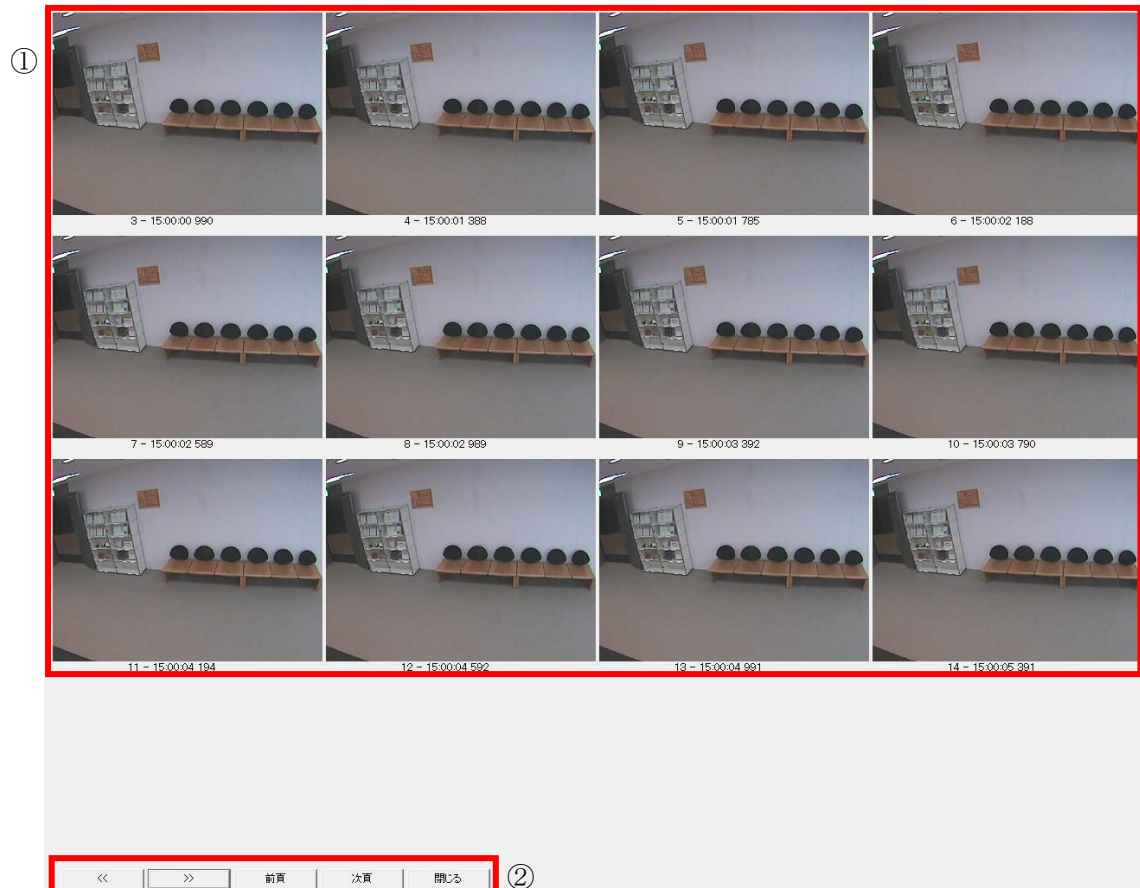


画面右下隅をクリックして、表示の中心位置を移動。



5.2 サムネイル画面

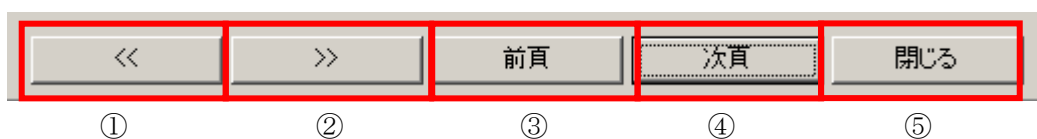
メイン画面下部の「サムネイル画面表示」ボタンをクリックすると、以下のサムネイル画面が表示されます。本画面では、以下のように、映像ファイル内の画像を連続表示します。



画面上の各領域の意味は以下の通りです。

No	項目	意味
①	サムネイル画像表示領域	<p>映像ファイル中の連続した画像を左上から順に表示します。表示画像数は、横4×縦3、横5×縦3のいずれかとなります。(モニタの解像度により変わります)</p> <p>各画像の下部には、画像番号(連番)と画像の時刻(時・分・秒・ミリ秒)が表示されます。</p> <p>サムネイル画面表示開始時は、直前のメイン画面での表示画像を先頭として連続画像が表示されます。</p> <p>画像上をクリックすると、サムネイル画面が終了されてメイン画面に戻り、クリックした画像が表示されます。</p> <p>ファイル形式が CVI 形式で圧縮形式が JPEG の画像の場合は、画像上を右クリックするとメニューが表示されます。メニュー項目の詳細は、「4.2 メニュー一覧」の「(3) サムネイル画面－右クリックメニュー」を参照ください。</p>
②	操作ボタン領域	<p>各種操作を行います。</p> <p>各ボタンの意味は、次頁の通りです。</p>

操作ボタン領域は、以下のボタンで構成されます。



各ボタンの意味は、以下の通りです。

No	項目	意味
①	<< (コマ戻し)	表示中の連続画像を1コマ戻します。 例えば、3～14 番の画像を表示した状態でこのボタンをクリックすると、2～13 番の画像表示になります。 先頭画像表示時は、本ボタンはグレー表示となり、クリックできません。
②	>> (コマ送り)	表示中の連続画像を1コマ進めます。 例えば、3～14 番の画像を表示した状態でこのボタンをクリックすると、4～15 番の画像表示になります。 終端画像表示時は、本ボタンはグレー表示となり、クリックできません。
③	前頁	表示中の連続画像を1頁分戻します。 例えば、13～24 番の画像を表示した状態でこのボタンをクリックすると、1～12 番の画像表示になります。 先頭画像表示時は、本ボタンはグレー表示となり、クリックできません。
④	次頁	表示中の連続画像を1頁分進めます。 例えば、1～12 番の画像を表示した状態でこのボタンをクリックすると、13～24 番の画像表示になります。 終端画像表示時は、本ボタンはグレー表示となり、クリックできません。
⑤	閉じる	サムネイル画面を終了し、メイン画面に戻ります。 表示画像は、サムネイル画面表示前の表示画像となります。

5.3 再抽出画面

メイン画面の「ローカル」－「再抽出」メニューを選択すると、以下の再抽出画面が表示されます。本画面で、映像ファイル内の画像の絞込みを行うことができます。



画面上の各項目の意味は以下の通りです。

No	項目	意味
①	映像ファイル名	再抽出対象の映像ファイル名を表示します。
②	総コマ数	現在の総コマ数を表示します。
③	変化率範囲	現在の変化率の範囲を表示します。
④	変化レベル	抽出をする際の変化率のしきい値を指定します。 指定可能な値は、0～99 です。
⑤	マスク設定	このボタンをクリックすると、マスク領域を設定する画面が表示されます。表示される画面については、「5.4 マスク設定」を参照ください。
⑥	変化率再計算	このボタンをクリックすると、変化率が再計算されます。 マスク設定を変更した場合は、このボタンをクリックして変化率の再計算を行ってください。 再計算後、③の変化率範囲欄の表示が更新されます。
⑦	画像表示	通常は映像ファイルの先頭画像が表示されます。 再抽出中は、処理中の画像が表示されます。
⑧	日時表示	上部表示画像の日時(年・月・日・時・分・秒・ミリ秒)を表示します。
⑨	抽出	このボタンをクリックすると、画像の再抽出が行われます。 変化レベルの変更もしくは変化率の再計算を行った場合は、このボタンをクリックして、再抽出を行ってください。 再抽出後、②の総コマ数表示と③の変化率範囲表示が更新されます。
⑩	OK	再抽出結果を反映して、メイン画面に戻ります。
⑪	キャンセル	再抽出結果を破棄して、メイン画面に戻ります。

5.4 マスク設定画面

再抽出画面で「マスク設定」ボタンをクリックすると、以下のマスク設定画面が表示されます。本画面で、マスク領域の設定の確認と変更を行なうことができます。

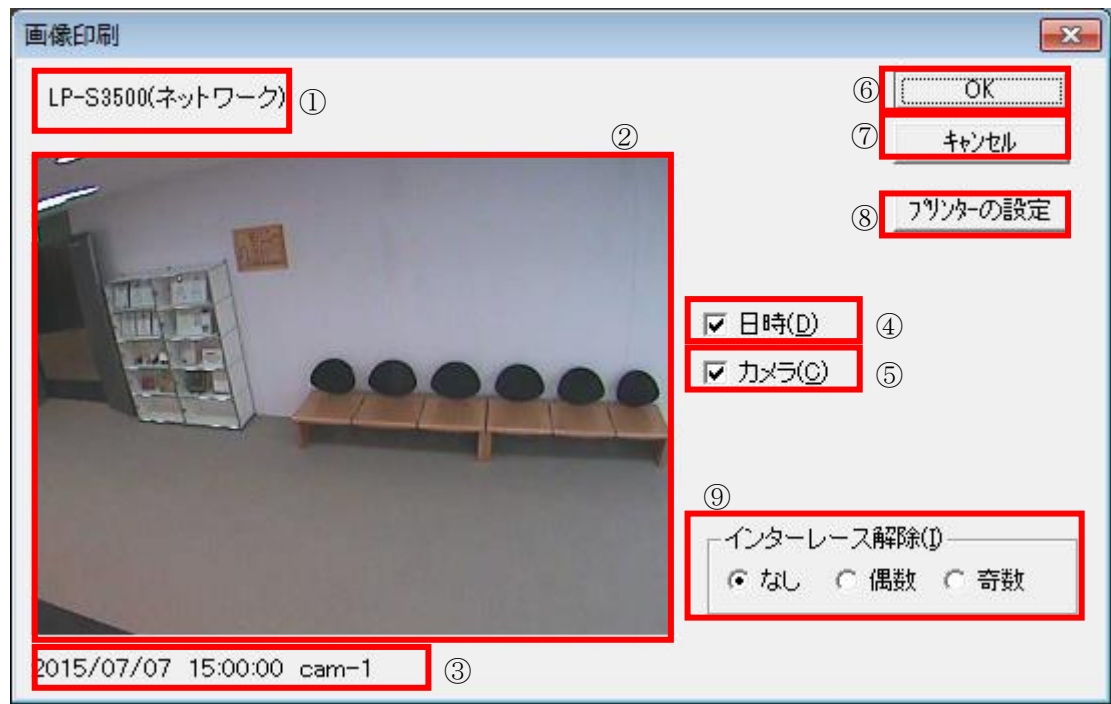


画面上の各項目の意味は以下の通りです。

No	項目	意味
①	画像・マスク領域表示領域	再抽出対象の映像ファイルの先頭画像とマスク領域を表示します。マスク設定操作は、この領域上でマウス操作によって行ないます。
②	OK	本画面で設定・変更したマスク領域を有効にします。
③	キャンセル	本画面で設定・変更したマスク領域を破棄して、再抽出画面に戻ります。
④	マスク表示	マスク領域の表示色を「濃淡」／「カラー」で切り替えます。
⑤	マスク解除	すべてのマスク領域の設定を解除します。
⑥	マスクを反転	マスク領域の設定を反転します。非マスク領域がすべてマスク領域になり、マスク領域がすべて非マスク領域になります。
⑦	クリア	マウスで行なう操作の種類を、クリア／マスク／ペイントのうちから1つ選択します。 いずれかのボタンのクリックにより、そのボタンが選択されて押された状態(凹んだ状態)になり、他のボタンの選択が解除されます。クリアボタンが選択された状態でマウスクリック操作を行うと、クリックしたポイントのマスク領域設定が解除されます。
⑧	マスク	クリアボタンが選択された状態でマウスクリック操作を行うと、クリックしたポイントがマスク領域設定されます。
⑨	ペイント	ペイントボタンが選択された状態で、マスク領域で囲まれた領域に対してマウスクリック操作を行うと、囲まれた領域がすべてマスク領域として設定されます。

5.5 画像印刷画面

メイン画面上の右クリックメニューで「この画像を印刷」を選択すると、以下の画像印刷画面が表示されます。本画面で、表示中の画像を印刷することができます。



画面上の各項目の意味は以下の通りです。

No	項目	意味
①	プリンター名	印刷対象のプリンター名を表示します。 印刷するプリンターを変更する場合は、「プリンターの設定」ボタンをクリックして変更してください。
②	画像表示	印刷する画像を表示します。
③	日時・カメラ表示	画像下部に印刷する、日時とカメラ番号の印刷内容を表示します。
④	日時	画像下部に日時を印刷する場合に指定します。
⑤	カメラ	画像下部にカメラ番号を「cam・N」(N:カメラ番号)の形で印刷する場合に指定します。
⑥	OK	印刷を開始します。
⑦	キャンセル	印刷を行わずにメイン画面に戻ります。
⑧	プリンターの設定	このボタンをクリックすると、プリンターの設定画面が表示され、プリンターの設定を変更することができます。
⑨	インターレース解除	印刷時の画像に対するインターレース解除の設定を行ないます。 なし: インターレース解除処理を行ないません。 偶数／奇数: 偶数／奇数行のみを使用し、インターレース解除処理を行ないます。

5.6 画像保存画面

メイン画面上の右クリックメニューで「この画像を保存」を選択すると、以下の画像保存画面が表示されます。本画面で、表示中の画像を JPEG 形式のファイルに保存することができます。



画面上の各項目の意味は以下の通りです。

No	項目	意味
①	画像表示	保存する画像を表示します。
②	日時表示	保存する画像の日時を表示します。
③	保存	表示中の画像を JPEG 形式のファイルに保存します。 このボタンをクリックすると、「画像を JPEG 形式で保存」というタイトルのファイル指定画面が表示されますので、保存先フォルダの選択と保存ファイル名の指定を行ない、「保存」ボタンをクリックしてください。なお、この画面で「キャンセル」ボタンをクリックすると、画像保存は中断され、画像保存画面に戻ります。
④	キャンセル	画像保存を行わずに本画面を閉じます。

5.7 AVI 形式保存画面

メイン画面上の右クリックメニューで「AVI 形式で保存」を選択すると、以下の AVI 形式保存画面が表示されます。本画面で、現在開いている映像ファイルを AVI ファイル形式に変換して保存することができます。

画面上の各項目の意味は以下の通りです。

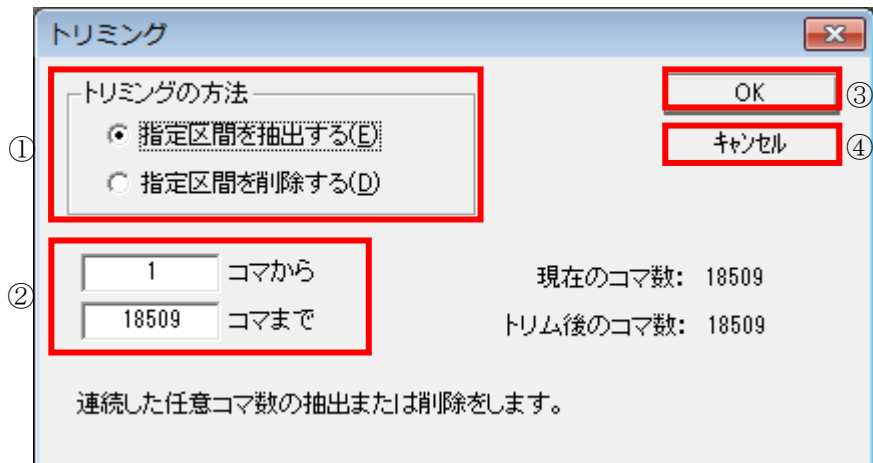
No	項目	意味
①	平均値をフレーム間隔にする	各画像のタイムスタンプから計算したフレーム間隔の平均値を AVI 形式ファイルのフレーム間隔として使用する場合に指定してください。 この指定をした際には、使用するフレーム間隔平均値が「フレーム間隔」欄に表示されます。 画像が不連続の場合は、実際のフレーム間隔とは異なる値になりますので、この指定をせずに「フレーム間隔」欄に値を設定してください。
②	フレーム間隔	AVI 形式ファイルのフレーム間の時間間隔を指定します。AVI 形式のファイルを動画プレーヤーで再生する際、ここで指定した時間間隔で再生されます。 この欄に指定可能な値の範囲は、10～10000(ミリ秒)です。「平均値をフレーム間隔にする」を指定している場合には、「フレーム間隔」欄に平均値が表示され、変更不可となります。この際、平均値が指定可能範囲外値の場合は、範囲内値に自動補正されます。
③	タイムスタンプを表示	映像中に日時を表示する場合に指定してください。AVI 形式のファイルを動画プレーヤーで再生する場合、動画プレーヤーの機能としての日時表示はありません。従って、カメラ側の機能により映像内に時刻が表示されている場合を除き、この指定をすることを推奨します。
④	音声付き	音声付きの AVI 形式ファイルとする場合に指定してください。なお、音声データの無い映像ファイルの場合は、この項目は表示されません。
⑤	保存	AVI 形式での保存を開始します。このボタンをクリックすると、「動画を AVI 形式で保存」というタイトルのファイル指定画面が表示されますので、保存先のフォルダの選択と保存

No	項目	意味
		<p>するファイル名の指定を行ない、「保存」ボタンをクリックしてください。この画面で「キャンセル」ボタンをクリックすると、AVI 形式保存画面に戻ります。</p> <p>AVI 形式保存処理には、しばらく時間がかかります。保存処理中は、「処理中」画面が表示されますので、中断する場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。</p>
⑥	キャンセル	AVI 形式での保存を行わずに、本画面を閉じます。

5.8 トリミング画面

サムネイル画面の右クリックメニューで「トリミング」を選択すると、以下のトリミング画面が表示されます。

本画面では、映像ファイル内の画像の絞込みをコマ番号指定により行うことができます。



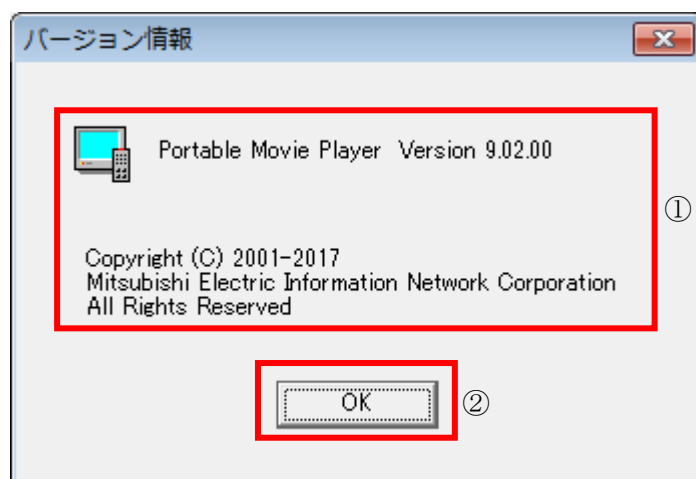
画面上の各項目の意味は以下の通りです。

No	項目	意味
①	トリミングの方法	指定区間の抽出／削除のいずれを行うか指定します。
②	対象コマ番号指定	トリミング対象のコマ番号範囲を指定します。
③	OK	指定した内容で、トリミングを行います。
④	キャンセル	トリミングを行わずに本画面を閉じます。

5.9 バージョン情報画面

メイン画面の「ファイル」－「バージョン情報」メニューを選択すると、以下のバージョン情報画面が表示されます。

本画面では、ポータブルムービープレイヤーに関する情報を表示します。



画面上の各項目の意味は以下の通りです。

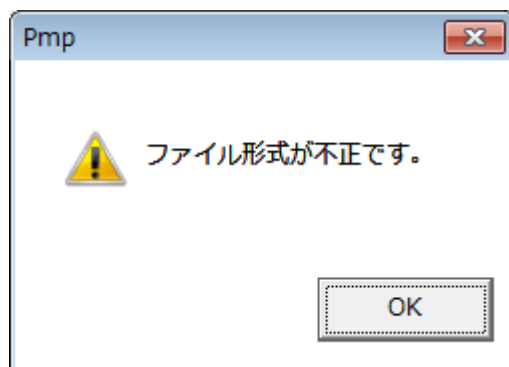
No	項目	意味
①	情報表示	プログラム名称、バージョン、著作権を表示します。
②	OK	本画面を閉じます。

6. エラーメッセージ

本章では、エラーメッセージについて記載します。

6.1 エラーメッセージ表示

エラー時には、以下のような画面でエラーメッセージが表示されます。



また、MP4 変換でエラーが発生した場合には、PMP インストールフォルダ内の「CVI2MP4LOG.log」ファイルに詳細エラー内容が出力されます。

6.2 エラーメッセージ一覧

エラーメッセージの対処方法は以下の通りです。

メッセージ	対処方法
映像ファイルを開けません。	対象ファイルに対する権限があること、削除されていないこと、他のプログラムで編集中でないことを確認してください。
AVI形式での保存中にエラーが発生しました。	特殊な解像度の場合は、このメッセージが表示されることがあります。詳細は、「 7.2 制限事項 」を参照ください。 これに該当しない場合は、本プログラムを再起動して再実行してください。 同じエラーが繰り返し発生する場合は、メッセージの後ろに記されている文字列・コードを販売店にご連絡ください。
音声出力中にエラーが発生しました。	本プログラムを再起動して再実行してください。 同じエラーが繰り返し発生する場合は、メッセージの後ろに記されている文字列・コードを販売店にご連絡ください。
AVI形式保存には Indeoコーデックが必要です。	「Indeoコーデックインストールガイド」を参照し、Indeoコーデックを有効にしてください。
メモリーを確保できません。	本プログラムを再起動してください。
デコードできません。	映像再生開始時及びAVI形式保存時に、H. 264/H. 265圧縮形式の映像をデコードすることができない場合に、本メッセージが表示されます。 H. 265圧縮形式の映像ファイルの再生及びAVI形式保存を行なう場合は、「 1.2 ソフトウェア構成 」記載の環境で使用してください。 また、ネカ録ビューア／スーパーマルチビューアのエクスポート機能により同梱されている本ソフトウェアを使用されている場合は、H. 264/H. 265圧縮形式の映像ファイルの再生時に、本メッセージが表示されます。 H. 264/H. 265圧縮形式の映像ファイルを再生する場合は、ネカ録から本ソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。
プリンターがありません。	Windows上で使用できるプリンターがありません。 Windowsのプリンター設定を行ってください。
ファイル形式が不正です。	再度ネカ録から画像をダウンロードして、CVI／CV2ファイルを再作成してください。
映像ファイルを開いていないので保存できません。	映像ファイルを開いてから保存してください。
映像ファイルが不正です。	映像ファイルが不正ですので確認してください。
この解像度の画像は表示できません。	ご使用のPCでは、この解像度の映像を表示できません。 この解像度の映像を表示可能なPCでご使用ください。

7. 諸元と制限事項

7.1 諸元

諸元は、以下の通りです。

No	項目	説明
1	同時映像再生数	1 ファイルのみ
2	対象 CVI/CV2 ファイルの最大容量	2GB

7.2 制限事項

- VGA より高解像度の映像ファイルを AVI 形式で保存する場合は、VGA 以下の場合と比較して、保存速度が非常に低くなります。
- AVI 変換可能な解像度条件は以下の通りです。
 - ・縦横とも 32 ドット以上
 - ・縦横ともドット数が 4 で割り切れること
 - ・縦横のドット数の和が 4100 以内であること
- 三菱電機デジタル CCTV システム「MELOOK-DG」シリーズのカメラ映像を MP4 形式で保存した場合は、Windows 8.1 上のメディアプレイヤーで再生できません。
- カメラで「音声なし」の設定とした場合には、「音声なし」でダウンロードした上で、「音声なし」で再生してください。
- 画像圧縮形式が H.264/H.265 の場合、解像度変更を跨いで再生を行うと、正常表示されません。解像度変更を行った際には、解像度変更前後に分けてダウンロードした上で、再生してください。

ご注意

- ☐ 本書の内容の一部または全部を当社に断りなく、いかなる形でも転載または複製することは、固くお断りします。
- ☐ 本書の記載内容は、ソフトウェア、ハードウェアの改訂に追従するように努力しておりますが、やむなく同期できない場合も生じます。
- ☐ 本製品は、JPEG ライブラリとして「IJG」を使用しております。
- ☐ 本製品は下記 URL に掲載されている特許の 1 つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.hevcadvance.com

説明書名 ネットワークカメラ用録画・配信サーバ ポータブルムービープレイヤー (PMP)
 ユーザーズガイド

説明書番号 90B0-DL-0916L

2019 年 2 月 1 日 発行

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社

東京都港区芝浦 4-6-8